

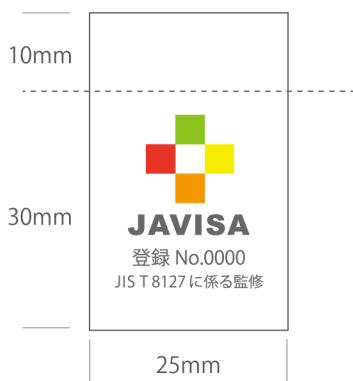
JAVISA マークナンバー登録のガイドライン (JIS T 8127 版)

JAVISA は ISO 20471:2013 を基軸に「安全の裏付け」を証明するために高視認性安全服に施す「JAVISA マーク」を提供して参りました。2015 年 10 月に JIS T 8127 が制定されたことにより JAVISA マーク JIS 版についても作成致します。ただしガイドラインを定めて一定の水準を設けております。JAVISA 事務局にて申請用紙を準備しておりますのでご相談下さい。

1 大きさと表示方法

織りネームやシールを作成する際は任意ではございますが JAVISA 会員の副資材商社さまへの依頼を推奨致します。JAVISA 監修品につきましては品番別の登録制になっておりますので事後報告等については対応致しかねます。

A 製品の内側の縫い付ける場合



印刷・織りネームは自由です。二つ折り可

A タイプ 1 枚につき@20 円 + 副資材商社のコスト

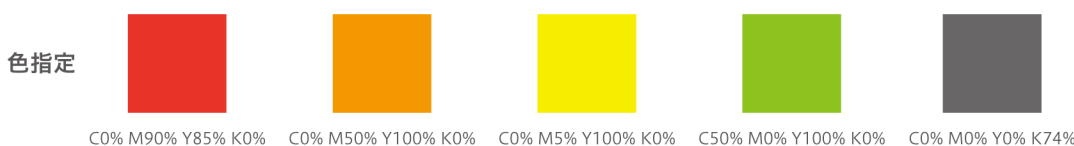
B 製品及び製品袋に貼る場合



紙質は自由です。

B タイプ 1 枚につき@10 円 + 副資材商社のコスト

印刷、糸指定の際には下記色指定 (CMYK) を参考にして下さい。



2 認定条件

JIS T 8127 試験については公的な第三者試験機関への依頼をお願いします。

JAVISA マークの JIS 版については公的な第三者試験機関の JIS T 8127 製品適合の書類が必要になります。

JAVISA マークの JIS 版については蛍光生地適合書類と再帰性反射材適合書類と製品の適合書類の組み合わせでも構いません。

適合書類の組み合わせの正当性については JAVISA 技術部会にて内容を確認致します。

また本件に係る各試験費用については試験機関により異なります。

すでに JAVISA マークを取得された製品に対し JAVISA マークの JIS 版を希望される場合も 上記の認定条件が必要になります。

JIS 版の JAVISA マークを作成される際はこれまでの登録ナンバーをそのまま使用可能です。

JIS 版の JAVISA マークと ISO 20471 版の JAVISA マークを併記しても構いません。

JAVISA 監修マーク申請用紙 (JIS 版)

*事務局記入欄	認定日	認定番号	事務局 1	事務局 2	所長

一般社団法人日本高視認性安全服研究所 御中
 JAVISA 監修マークの使用申込にあたり、以下のとおり申し込みます。

提出日 年 月 日

社印

会員 No. 事業者名

〒

所在地

担当者名 (職・氏名) TEL

..... FAX

..... E-mail

アイテム 品番 JIS T 8127
 相当クラス

サイズ展開 提出サンプルサイズ

事前提出書類の有無 ■ 生地 of 証明書 (有)・(無) 有する場合の発行元

■ 反射材 of 証明書 (有)・(無) 有する場合の発行元

■ 製品 of 証明書 (有)・(無) 有する場合の発行元

表示の方法 (織りネームやテープの挟み込み) ・ (シールの貼付)

作成を依頼する副資材商社

担当者名 (職・氏名) TEL

試験を依頼する試験機関

担当者名 (職・氏名) TEL

注) JAVISA監修マークは高視認性安全服における JIS T 8127 の要求事項に則しているか否かを判断する独自マークであり
 製品そのものに関する品質の保証やCEマーク等に関与していないことを理解して監修マークを依頼するものです。

同意する 同意しない